



# 都立南大沢学園通信

～情熱・誠実・実践～

東京都立南大沢学園  
校長 井上 美保  
令和8年4月6日発行  
4月号

## 自立に向けた 新たな一歩

校長 井上 美保

3月、14期生が、この学び舎を巣立っていきました。4月1日の入社式を終え、卒業生たちはそれぞれの職場で社会人としての一歩を踏み出しました。慣れない環境の中で、懸命に頑張っている姿が目に見えます。

5月には、14期生を対象とした「社会人キャリアアップ講座」も開講されます。社会人となった今、在学中に学んだことを、社会人の視点で学び直すことで、その意味や重みは大きく変わってきます。学校での学びが、『知識』から『活用する力』へと変化していくことを期待します。

さて、今日から新年度の学習がスタートします。

15期生、16期生の皆さん、進級おめでとうございます。進級とは・・何度も話してきましたが、『新しい目標に向かって、次の段階へ進むこと』です。

新入生の手本となる行動を意識し、気持ちを引き締めて学校生活を送ってください。これからも、南大沢学園の生徒としての自覚をもち、適切な行動がとれるよう、日々の学校生活の中で学び続けていきましょう。

そして、新入生100名の皆さん、御入学おめでとうございます。皆さんは今日から、真の自立に向けた第一歩を踏み出しました。新しい学校、新しい教室、新しい先生、新しい友達……。期待と緊張で胸がいっぱいのことと思います。分からないことや、うまくいかないことがあっても大丈夫。一つ一つ経験し、学びながら、確実に前へ進んでいきましょう。

本校は、「生徒全員の企業就労を実現する」学校です。

三年間で、働くために必要な知識や技術・技能をしっかりと身に付け、自立した社会人へと成長していきましょう。先生たちは、皆さんが、社会の中で働き続け、豊かな生活が送れるよう、全力でサポートしていきます。力を合わせて、頑張ってください。

入学式当日、玄関前に置かれたコンテナガーデンは、入学式に向け、エコロジーサービスコースの先輩たちが心を込めて飾ってくれたものです。

先輩たちの思いに、感謝してください。